

1999~2000

井ノ上ガバナー公式訪問報告書

1999. 9. 22

ロータリー2000：活動は—堅実、信望、持続

会長 太原 春雄

幹事 村田 和雄

鹿児島西ロータリークラブ

目 次

| | |
|-----------------|----|
| 井ノ上繁ガバナー公式訪問日程 | 1 |
| 公式訪問プログラム | 1 |
| クラブ協議会プログラム | 2 |
| 会長報告 | 3 |
| 幹事報告（行事，会議実施状況） | 4 |
| クラブ奉仕委員会報告 | 5 |
| 会員増強委員会報告 | 5 |
| 会員選考委員会報告 | 6 |
| 職業分類委員会報告 | 6 |
| 出席委員会報告 | 6 |
| 親睦委員会報告 | 7 |
| ロータリー情報委員会報告 | 7 |
| 会報・雑誌委員会報告 | 8 |
| プログラム委員会報告 | 8 |
| 広報委員会報告 | 9 |
| SAA委員会報告 | 9 |
| 職業奉仕委員会報告 | 10 |
| ボランティア委員会報告 | 10 |
| 社会奉仕委員会報告 | 10 |
| 新世代委員会報告 | 11 |
| ローターアクト委員会報告 | 11 |
| インターアクト委員会報告 | 12 |
| 国際奉仕委員会報告 | 12 |
| ロータリー財団委員会報告 | 13 |
| 米山記念奨学会委員会報告 | 14 |

鹿児島西ロータリークラブ ガバナー公式訪問プログラム

《平成11年9月22日(水)》

ガバナー 井ノ上 繁 殿

分区代理 竹下 巖 殿

-
1. 会長・幹事・会長エレクト(副会長)・副幹事との協議
(11時00分~12時00分) (山形屋7Fフェニックス)
 2. 公式訪問例会 (山形屋7F 1号社交室)
(12時30分~13時30分)
 - ① 点 鐘..... 会長
 - ② ロータリーソング (それでごそロータリー)
 - ③ 会長挨拶..... 会長
 - ④ ガバナー紹介、分区代理紹介
ゲスト、ビジター紹介..... 会長
 - ⑤ 会務報告..... 幹事
 - ⑥ 出席報告..... 出席委員会
 - ⑦ ニコニコ報告..... 親睦委員会
 - ⑧ ガバナーアドレス..... ガバナー
 - ⑨ クラブバナー贈呈..... 会長
 - ⑩ 点 鐘..... 会長
 3. 写真撮影
(13時30分~13時40分)
 4. クラブ協議会
(14時00分~16時00分)

クラブ協議会プログラム

司 会……幹 事 村田 和雄

1. 点 鐘 14:00～
2. 会長挨拶………会 長………太原 春雄
3. ガバナー挨拶………ガバナー………井ノ上 繁
4. 分区代理挨拶………分区代理………竹下 巖
5. 委員会報告
会長報告………会 長………太原 春雄
幹事報告………幹 事………村田 和雄
クラブ奉仕委員会報告………委員長………山元 正明
会員増強委員会報告………委員長………大平 重隆
会員選考委員会報告………委員長………水淵 清治
職業分類委員会報告………委員長………松田 忠臣
出席委員会報告………委員長………野添 良隆
親睦委員会報告………委員長………中園 雅治
ロータリー情報委員会報告………委員長………染川 周郎
会報・雑誌委員会報告………委員長………竹下 洋
プログラム委員会報告………委員長………古木 圭介
広報委員会報告………委員長………深尾 兼好
SAA委員会報告………委員長………諏訪園 隆
職業奉仕委員会報告………委員長………竹下 威
ボランティア委員会報告………委員長………福田 一郎
社会奉仕委員会報告………委員長………若松 喜八郎
新世代委員会報告………委員長………銚之原 大助
ローターアクト委員会報告………委員長………藤川 毅
インターアクト委員会報告………委員長………日高 好久
国際奉仕委員会報告………委員長………南 徹
ロータリー財団委員会………委員長………永松 実夫
米山記念奨学会委員会………委員長………川平 建次郎
6. 講 評………ガバナー………井ノ上 繁
………分区代理………竹下 巖
7. 会長謝辞………会 長………太原 春雄
8. 点 鐘 16:00

会長 太原 春雄

カルロ・ラビッツアRI会長の示された「堅実・信望・持続」の基本理念を理解し、更には井ノ上2730地区ガバナーの指導方針に従って、鹿児島西ロータリークラブは本年度の基本方針を

1. 会員増強

2. 青少年問題への関わり

以上二つを最大努力目標に掲げてスタートした。現在2ヶ月余が過ぎたわけであるが、先ず第1の会員増強についてみると、年度当初97名の会員でスタートしたが、今日現在退会1名、入会3名で至極好調の滑り出しである。これには、幹事、会員増強委員を中心とした会員の並々ならぬ努力があった事を強調したい。

1名の退会希望者が出たとき、再考を求めて、繰り返し、繰り返し、慰留を働きかけた会員の姿には全く頭の下がる思いがした。一方、入会については、情報を入手した後の勧誘の素早さと入会手続きの素早さが成功につながり、これ又脱帽のものであった。それにつけても、各種委員会や、様々なグループ活動を通じての親睦が、何よりも物を言うことを如実に識った。

次に青少年問題についてであるが、ごく最近の勉強会で、ローターアクトの例会にロータリー会員を数名づつ義務出席ねがい、アクトの活性化を図るようにはどうかという真摯な提言があり、クラブフォーラムで検討される予定である。

又、近々開催予定の「マスコミとの懇談会」では、旧来のロータリー活動の紹介という態度から脱却し、一歩進んで積極的に青少年問題を共通のテーマとしてとらえ、協力態勢の構築を実現したいという方向を目指すことにした。

以上二つのテーマに絞って基本方針と活動報告をしたが、その他の各種委員会においてもそれぞれの目標に向かって活発な活動が展開されており、その成果は期して待つべきものがある。会員の協力を得ながら、あくまでも「楽しいクラブ活動」を目標に運営を進めて行きたいと考えている。

幹事報告

幹事 村田和雄

新年度がはじまり、はや2ヶ月余りが過ぎました。会長の指導、会員の皆様のご協力により本日を迎える事が出来ました。

2ヶ月間の実績は各委員会の報告書の通りです。

残りの10ヶ月間は太原会長の運営方針に基づき、実務責任者として下記事項を実施してまいりたいと思います。

記

1. 例会場の雰囲気盛りあげながら親睦を深め、出席率の向上と会員増強に結びつける。
2. 学習会を通じて教育、情報広報活動の充実を計る。
3. ロータリー財団・米山財団への寄附アップ。
4. ライラの充実。

以上微力ながらベストを尽くしてまいりたいと思いますので会員皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げ報告とさせていただきます。

行事・会議実施状況(理事会等)

| | | | |
|----|----|---------|------------------------------|
| 7月 | 7 | 定例理事会 | インフォーマルミーティングについて 名誉会員の決定 |
| | 14 | 臨時理事会 | 予算の審議 |
| 8月 | 4 | 臨時理事会 | 新入会員承認、会員出席免除、エアコンの件 |
| | 11 | 定例理事会 | ライラの担当、分区代理の検討 |
| | 18 | 臨時理事会 | 沖縄分区委員の決定 |
| | 25 | 会長経験者会議 | 分区代理の検討 |

クラブ奉仕委員会

委員長：山元正明（副）古木圭介

委員：大平重隆 木崎裕 松田亜 野添隆 中留裕

剱岡 竹下 深瀬

7月2日クラブ奉仕委員会を開いて、今年の西クラブの活動について打ち合わせをしました。

- 1、各委員会協力して会員増強に努める。各委員会は委員長まかせにせず、全員が活動参加する。
- 2、自発的退会者が出ないように、皆で暖かく親睦の輪を広げて行きたい。
- 3、例会が楽しくなるように談笑の時間を出来るだけ多くなるように心がける事。並びに開会前の入場を出来るだけ早くするようにする。
実績の内容は各委員会から報告される事と思います。

会員増強委員会

委員長：大平重隆（副）藤安秀一

委員：三井次郎 小澤 小野 小野

- 1、会員増強委員会が学習会で提案した「各委員会から2名の会員推薦をしてもらう」ことを理事会で決議していただきました。
- 2、転勤・退社による退会者の補充がきちんとなされています。
- 3、西クラブでは特に熱心な会員による新会員推薦がなされており現実績より下まわることはありません。

会員選考委員会

委員長：水渕清治（副）水流洋

委員：岩崎 剛性 叫嶺

本年度は3名の入会希望者を選考しました。その内2名は前任者の後任の方でした。（三宅、藤井さん）残り1名の方は新しい方を選考しました。（鮫島さん）

職業分類委員会

委員長：松田忠臣（副）坂元明雄

委員：樺妃 山隆三

職業分類 新設1（新会員）変更1 があり、その都度の変更を心掛けていきたい。なお、バランスのとれた会員構成については、環境、情報関係の充填が必要と思っている。

出席委員会

委員長：野添良隆（副）正建二郎

委員：潮崎 郷 郷 州 輝

- 1、会員の理解と認識を深めるため毎例会日までの出席率を発表している。
- 2、市内各クラブ例会日の予定を週報にのせてメイクアップをしやすくしている
- 3、欠席しがちの会員に対して出席奨励の電話をしている。
- 4、8月25日第1808例会、会員自発による訂正出席率100%を達成。

出席状況（毎月ガバナー事務所へ報告）

| 年 月 | ホームクラブ出席率 | 訂正出席率 |
|---------|-----------|--------|
| 平成11年7月 | 67.20% | 89.16% |
| 8月 | 67.20% | 97.85% |

懇親委員会

委員長：中園雅治（副）秋月宗近

委員：飯林教 齋藤朗 森祥 上崎 江一 細武 瀬戸良一 大浦一
岩隈 藤裕己 有川志 川崎二 山本明 鶴島一 三宅男 藤井三

- 1、SAAと合同で打ち合わせ懇親会を2回開催した。今後も都度企画していく。
- 2、例会受付は例会の場を盛り上げるよう委員会メンバー全員でやっている。
- 3、委員会を3班に割り振り担当月を決め全員交替でニコニコBOXの披露をしている。
- 4、おすすめ飲食店、こんな趣味ありますのアンケートを開始。アンケートを回収し本年中にミニコミ誌を発行する予定。

ロータリー情報委員会

委員長：染川周郎（副）須田正己

委員：齋藤 高橋 江野

- 1、「月例・学習会」（第1月曜日、午後6時半～8時半、ワシントンホテル2階）を毎月テーマ（国際Rの月間テーマに準拠したもの）と担当者を決めて実施している。特に8月2日は記念すべき21年目第250回目の会であった。
- 2、新入会員の皆様（3名）に入会式終了後資料をお渡しし、例会及び学習会への出席方を勧奨した。

会報・雑誌委員会

委員長：竹下洋（副）庵木英雄

委員：加藤 敏樹

本年度はクラブ内情報を会員に伝達すべく各委員会の委員長さんに活動方針や委員会のPR等をやってもらい、併せてロータリー歴の短い会員に各委員会の活動や役割を理解してもらえるように努力しております。

プログラム委員会

委員長：古木圭介（副）徳留忠敬

委員：熊鷹 中嶋 細田 藤田

7/14 ゲスト卓話「ヤジロウとベルナルド」門田明先生 ザビエル上陸
450周年にちなんで。

8/11 会員卓話「子育て支援」 鮫島信一 会員

8/18 会員卓話「情報革命」 川畑宏二 会員

8/25 ゲスト卓話「日本文化デザイン会議」 河井達志 氏

その他の例会プログラム

7/ 7 クラブ協議会

7/21 インフォーマルミーティング

7/28 クラブ協議会（決算・予算）

8/ 4 クラブフォーラム（会員増強）

広報委員会

委員長：深尾兼好（副）桐明桂一郎

委員：坂本 龍

- 1、地域マスコミとの交流を深め ロータリー活動に対する理解と共感を求める。
9月10日マスコミ土曜会との懇親会を実施、主として本年度の年間事業計画について発表と説明を行う。
- 2、ニュースになる活動、話題になる活動を積極的に取材し、広報資料を作成する。又、定期的にマスコミ各社にニュースリリース（広報資料）を配布し、取材、報道の依頼を行う。

S A A 委員会

委員長：諏訪園隆（副）石橋渡

会員相互の交流をより深めるため、随時抽選によって席順をきめる等工夫している。

定刻開始は守られているが、終了時刻がずれる事があるので今後の課題としたい。

職業奉仕委員会

委員長：竹下威（副）田崎一郎

委員：山隈 廊 柳 中 雄

H. 11. 8. 25. 第1回職業奉仕委員会を鶴鳴館 鶴家で開催。

会長、幹事にも御出席いただき、職業奉仕委員5名全員出席。

- 1、職業奉仕の理念と具体的な実践活動について協議。
- 2、10月13日の職場訪問を（株）中國久太郎商店にお願いすること。
- 3、10月4日の学習会のテーマの選択（職業奉仕月間に因んで）について。
以上の点について検討した。

ボランティア委員会

委員長：福田一郎（副）玉利賢介

委員：各副委員長

始まってまだ3ヶ月余りですので、活動はしてありません。

社会奉仕委員会

委員長：若松喜八郎（副）榎田浩典

委員：山崎 勝 磯 健一

西プロバスクラブ、西ローターアクトクラブとの合同例会及び
合同懇親会実施（8/18）。

新世代委員会

委員長：銚之原大助（副）福元紳一

委員：榑 淵

ロータリーの理念に基づく新世代の人材育成のための取り組みについての学習会を9月6日開催した。当クラブが1999～2000年度鹿児島市内分区青少年指導者養成セミナー（ライラ）のホストクラブを担当することになった。第2730地区ではインターアクトは最初の設立、ローターアクトに関しては小林RACに次ぐ2番目の設立と歴史を振り返ると青少年問題に早い時期に取り組んだようだ。

今年度はライラを最重点に取り上げ、RACとの協同奉仕活動を通じて分科会等を手作りで作っていく。また、青少年に対する不安と期待といった意見交換を新世代のためのロータリー会議で出来るよう努めることを決めた。

ローターアクト委員会

委員長：藤川毅（副）天本美信

委員：榑 淵

定例会（毎月第一・第三木曜日19:00～20:30）

7月 1日（木）「会員卓話」（青少年会館）

7月15日（木）「城西ローターアクトクラブとの合同ボーリング例会」

8月 5日（木）「会員卓話」（青少年会館）

8月18日（水）「鹿児島西プロバスクラブ、鹿児島西ロータリークラブ、鹿児島西ローターアクトクラブ3会合同懇親会開催」（サンロイヤルホテル）

9月 2日（木）「ロータリー会員卓話 南徹 前ローターアクト委員長」
（青少年会館）

インターアクト委員会

委員長：日高好久（副）樋渡良一

委員：訓導 海郷

- 1、年次大会の協力。
- 2、職業フォーラムの準備。
- 3、希望職種の聞き取り調査。
- 4、日程の調整。

国際奉仕委員会

委員長：南徹（副）長柄英男

委員：江嶋 江崎 勝祥

- 1、書き損じ葉書収集（21枚県庁に7月14日届け）。
- 2、サンタローザ友好協会青少年交換プログラムに通訳及び交流協力（7月～8月）。
- 3、鹿児島市、西オーストラリアはパース市姉妹都市盟約25周年にあたり、パース市にてロータリアンと交流。

ロータリー財団委員会

委員長：永松寛夫（副）前田樹一郎

委員：齋藤 穂穂 小畑 隆一

基本方針を満たすよう努力中である。今年度鹿屋における地区協議会で示された次年度の目標に沿ってベネファクター2名以上、ポールハリスフェローと準フェローを出来るだけ多く出すよう皆に協力を求めている。
すでにベネファクター2名、ポールハリスフェロー5～6名を得手いる。
ポールハリスフェローの申し込み書等は全員に配布済み。

米山記念奨学会委員会

委員長：川平建次郎（副） 欠員

委員：片岡

- 1、「米山募金」は、本年度クラブ会長の重点指導項目である。
- 2、馴染みの薄い「米山」に関する情報を、可能限り、クラブ会員各位に紹介する。

※本年度のクラブアッセンブリーに①「米山」の概略と②「寄付金の種類」の説明文を挿入し、情報を提供した。

※7月28日付け「クラブ週報」に、「委員会だより」として、活動予定を紹介した。

※今後とも例会や学習会に於いて、情報提供をする予定である。

- 3、寄付には、「普通寄付」と「特別寄付」がある。「普通寄付」はわがクラブにおいては、一人当たり年額2000円として、半期毎に年額の半額を送付している。「普通寄付」以外が「特別寄付」であり、クラブ会員あるいは会員外から寄付されるものである。
- 4、「特別寄付」は、あくまでも自主的な行為であるが、委員会としては、目標を定めて、「特別寄付」を奨励する。

※会員全体に対する寄付の呼び掛けと、個別に寄付の勧奨をしている。

※数名の会員から内諾を得たが、本人の申し出を待つだけでは寄付は集まらない。